



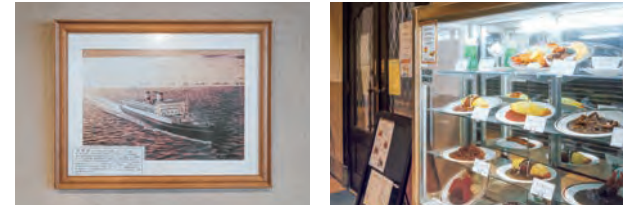
# 神戸洋食ものがたり

客船・ホテルともう一つ  
神戸洋食のルーツとは

神戸の洋食といえば、1868年の神戸開港を機に、外国人居留地を中心として客船料理人が開いた店、外国人向けホテルをルーツに持つ店が誕生したことで知られるが、もう一つ、定食店や喫茶店から発展した流れがある。馴染みの客の「あれ食べたいなあ」というリクエストに答えるうち、腕が磨かれて洋食が得意な店になっていったのだ。

味と技を守り続ける  
街場のシエフが宝物

こうだった背景があるからこそ、神戸の洋食は層が厚い。ハレの日に家族と出かけるレストランもあれば、働く人の胃袋を支えるグリルがあり、商店街で常連が通う食堂風の店もある。価格帯も雰囲気も様々で、その日の気分や食べたいものでお店を選べる幸せ、それを支えるシエフたちは、街の誇りであり、スターなのである。そして、今日もここへ行くことが。



写真上／その店その店の味やスタイルを真実に守り続けるシエフたち(L'Amiにて)  
写真左／外国航路の客船や商船などあらゆる船が、神戸港から食文化を伝えた(ビストロシローにて)  
写真右／懐かしい食品サンプルもまだまだ現役(御影公会堂食堂にて)



## 洋食と一緒に楽しみたい神戸の近代建築めぐり



堂々たる旧居留地のランドマーク

### MAP 1 神戸市立博物館

正面に立ち並ぶ円柱が印象的な、1935年竣工の昭和の名建築。常設の「神戸の歴史展示室」では、模型や映像で開港当時の雰囲気リアルに体験でき、洋食ランチ後の立ち寄りにとぴったり。

- △ 神戸市中央区京町24
- ☎ 078-391-0035
- 🕒 9:30~17:30(特別展開催中の金・土曜は~19:30、入場は閉館の30分前まで)
- 🎫 月曜(祝日の場合は翌平日)
- 📍 1階神戸の歴史展示室は入場無料(その他は有料)



現存する神戸最古の洋館

### MAP 2 旧神戸居留地十五番館

コロニアルスタイルの美しい洋館。震災で全壊するも、3年かけて再建した。国の重要文化財でもある貴重な建物を継承し、レストラン「TOOTH TOOTH maison 15th」として営業している。

- △ 神戸市中央区浪花町15
- ☎ 078-332-1515
- 🕒 11:00~22:00(ランチ L.O.13:30、ティナーL.O.19:30)
- 📅 不定休
- ※ご飲食ご利用のお客様以外の入館不可。



港の繁栄と歴史を継ぐ文化施設

### MAP 3 デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)

旧神戸生糸検査所をリノベーションした、デザイン都市・神戸の創造と交流の拠点施設。ゴシックの意匠で統一されたスケール感のある近代建築で、館内にも当時の趣ある意匠が残る。

- △ 神戸市中央区小野浜町1-4
- ☎ 078-325-2201
- 🕒 9:00~21:00
- 📅 月曜(祝日の場合は翌平日)
- 📍 入館無料



マップ ① 洋食店(裏面で紹介している1~30)  
凡例 ② 近代建築(左面で紹介している1~3)

#### 掲載内容について

※2023年3月取材時点の情報です。  
※記載の金額は基本的には消費税込みの価格です。変更の場合はご了承ください。  
※各店の営業時間や定休日は変更の可能性がありますので、ご確認のうえお出かけください。

表紙写真上から／御影公会堂食堂／L'Ami／ビストロシロー

📍📷📱@omoidegohankobe

#### 神戸スター洋食ガイドマップとは？

神戸の魅力ある飲食店を掲載した「オモイデゴハン#2 神戸まちあそび手帖」のスピノフ企画。洋食のまち神戸が誇る名店を掲載したガイドマップです。神戸の街に輝くスターシェフたちの味を、ぜひお楽しみください。

発行／神戸市 経済観光局 商業流通課 2023年3月31日



神戸オモイデゴハン#2  
まちあそび手帖

Kobe Star Western cuisine guide Map



# 神戸スター洋食ガイドマップ

30店  
MAP付

